

2019 年度 TJUP 学園祭お訪ね隊 参加レポート

No.	参加日：11月2日（土）	訪ね先：大東文化大学（大東祭）
参加メンバー：城西大学、十文字学園女子大学		
1. 参加した学園祭の感想（400字程度）※TJUP HP に体験談として一般公開します。		
<p>2019年11月2日（土）、大東文化大学板橋校舎で開催された「第97回 大東祭」に TJUP 学園祭お訪ね隊として参加いたしました。</p> <p>「百花繚乱～令和最初の大騒ぎ～」というキャッチフレーズのもと、露店 24 団体、教室発表 33 団体、ステージ発表 16 団体、その他に公開講座やトークショーと、内容は盛り沢山でした。</p> <p>東武練馬駅前（同大地域連携センター脇）から乗車したスクールバスを降りると、まず大きな横断幕が、次いで真正面にステージが見えました。そしてその両脇に模擬店が連なり、一般のお客様や学生たちで賑わっていました。</p> <p>正門に近い 2 号館の入り口に TJUP ののぼりを発見。「TJUP 合同入試広報ブース」と大きく掲示されスタンプラリーも行われていました。</p> <p>続いて『大東文化歴史資料館（大東アーカイブス）』にて、大東文化歴史資料館専任研究員の谷本宗生准教授のお話を伺いながら見学。今回は「大東スポーツの時代—『若い力』と『挑戦』—」というタイトルで、たくさんの写真とともに歴史を振り返ることができるように展示されていました。</p> <p>模擬店は、メニューの重なりがないよう工夫されていました。私たちは、ローバースカウト部による「牛タンつくね」（同大が協定を結んでいる宮城県松島よりお取り寄せ）、沖縄県出身の学生たちによる沖縄県人会の「沖縄そば」を昼食にいただきました。どちらもとても美味しかったです。学生たちが売上だけを目標とせず、被災地支援などの目的をもって販売している点がよかったです。</p> <p>正面メインステージでは「全學應援團」がパフォーマンスを披露、チアリーディングの華やかで力強い演技が多くの人を惹きつけていました。地域からの要望でイベントにも多数参加しているとのことでした。</p> <p>屋内展示ではまずフェアトレード研究班「Aviej」にて、フェアトレードで買い付けたコーヒー、カンボジアの可愛い雑貨を購入。学生たちが、国際協力できる場を見つけようと前向きに取り組んでいる様子が伺えました。また、「書道部」の展示では、大東文化大学ならではの素晴らしい作品の数々に圧倒されました。その他にも展示作品の作品集を配布し、その人気投票を実施していた「写真部」など、屋内にも様々な工夫がなされていました。</p> <p>最後に「大東文化大学同窓会」出店のバザーに寄り、収益を奨学金に充てるというお話を伺い少々ですが協力して参りました。好天に恵まれた学園祭を満喫した中で、地域に開かれた大学の空気が印象的でした。</p>		